



奈良市の人口は全体として転出より転入が多い「転入超過」になっていますが、大学卒業の22歳から卒業後も奈良で働き、奈良に住み続けてもらう課題が浮き彫りになっています。市は学生や地域、企業が交流する「産官学連携拠点」を近鉄大和西大寺駅北側の市有地<sup>II写真II</sup>に、民間活力で設置していきたい考えです。この事業の内容や、計画している市有地が駅から徒歩圏内という好立地をどのように活用していくか、市の考え方をたどりました。市は、学生のまち奈良の推進と産業振興を基本方針として、近鉄大和西大寺駅北側の市有地に企業

# 若者転出を止め、定住へ 西大寺駅の産官学連携拠点充実を

を誘致して、その企業が建設する拠点施設内に産官学連携拠点を設置することを考えていると答弁。

事業を行うために市が民間事業者へ行つたヒアリングでは「西大寺駅は県内最大の交通結節点」「オフィスビルや金融機関が多い」など、企業誘用地としてのポテンシャルは高い評価を得ており、興味を示す企業は一定数あるのではないかという意見をいただいていたと見解を示しました。

私はこれらの取り組みをしながらものにしていくと共に、令和6年4月に西大寺駅南側にオープンした奈良商工会議所としつかりとしたタッグを組み、学生や若者が

活躍できるような拠点づくりに努めてほしいと求めました。



## 新大宮駅周辺の活性化

### 飲食業の声や現状把握要望

外資系ホテルの開業や、南都銀行本店が移転した新大宮駅周辺<sup>II写真II</sup>ですが、その一方でコロナ禍以降、駅周辺の繁華街は飲食店が多く閉店し、賑わいが失われつつあります。また奈良へ宿泊されても、夜の経済が循環しないことも懸念されます。市が現状をどのように分析して質問しました。

あると認識していると市は説明。これまで奈良市公式アプリ「SHIKAKU no ASHIBATO」では、夜に飲食可能な店舗の情報発

## 思い切った更新も必要

### ロートアリーナ奈良、建設整備後50年経過



信がなかつたことから、関係団体から情報を収集しデジタルマップの作成なども考えていると答弁がありました。駅周辺の飲食関係者からはコロナ禍以降、悲鳴が上がつており、まことに賑わいをつくるのは行政の仕事。まちの構造を分析し、規制緩和や店舗の誘致を進めるよう強く要望しました。

駅周辺の飲食関係者からはコロナ禍以降、悲鳴が上がつており、まことに賑わいをつくるのは行政の仕事。まちの構造を分析し、規制緩和や店舗の誘致を進めよう強く要望しました。

駅周辺の飲食関係者からはコロナ禍以降、悲鳴が上がつており、まことに賑わいをつくるのは行政の仕事。まちの構造を分析し、規制緩和や店舗の誘致を進めよう強く要望しました。

駅周辺の飲食関係者からはコロナ禍以降、悲鳴が上がつており、まことに賑わいをつくるのは行政の仕事。まちの構造を分析し、規制緩和や店舗の誘致を進めよう強く要望しました。

エアコンについては、現在、ロートアリーナについて、照明のLED化、老朽化した階段や外壁の修理、トイレ、シャワー室の改修を予定していると計画を明らかにしました。

エアコンについては、現在、ロートアリーナ奈良、ロート奈良武道場、西部生涯スポーツセンター体育館のみが設置されている状況

で、市は令和7年度、ロート奈良第一アリーナ奈良、ロート奈良第二武道

場にエアコンを設置し、夏からの

使用ができるようになると答弁しました。

私は7年後には「国スポ」が開催されることを見据え、老朽化した

施設を思い切った更新も必要と提

案し、市のスポーツ振興に努めるよう求めました。

私は7年後には「国スポ」が開催

されることを見据え、老朽化した

施設を思い切った更新も必要と提

案し、市のスポーツ振興に努める

よう求めました。

私は7年後には「国スポ」が開催

されることを見据え、老朽化した

施設を思い切った更新も必要と提

案し、市のスポーツ振興に努める